

# 部落解放・人権大学講座修了生の人権問題に関する意識調査

## (大阪府受託事業)

2006年11月  
(社) 部落解放・人権研究所

### ■ 調査のあつかい

1. この調査は、今後の人権教育・啓発の効果的なあり方を検討する上での基礎資料として活用するため、**2001年度第69期～2006年度第89期の部落解放・人権大学講座修了生のみなさま(912名)**に、人権問題についてのお考えをお聞きするものです。
2. 無記名でお答えいただき、結果は統計的に処理しますので、個人の回答内容が外部にもれたり、あなた自身にご迷惑をかけることはいっさいありません。
3. この調査は、上記目的以外に使用することはありません。

### ■ 記入上の注意

1. あて名のご本人が、お答えになってください。
2. お答えは、ボールペンや鉛筆などで、あてはまるものの番号に、ハッキリと○印をつけてください。(質問によっては、数字を記入いただくところがあります。)

### 《問い合わせ先》

この調査に関するご質問などは、下記までお願いします。

**(社) 部落解放・人権研究所 啓発企画室**

所在地 〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12  
大阪人権センター内

電話 06-6568-1301 (啓発)  
06-6567-3893 (解放大学)

F A X 06-6568-0714

あなたご自身のことについてお聞きします。これからお聞きすることを統計的に分析するために必要ですので、ご協力をお願いします。

問1 あなたの性別は。

問2 あなたの年齢は。2006年11月1日現在の満年齢でお答えください。(数字を記入)

11月1日現在で、満

歳

問3 あなたが最後に卒業された学校は。(在学中の方は在学している学校をお答えください。)  
(○は1つ)

1. 中学校、旧制小学校、旧制高等小学校
2. 高等学校、中卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校
3. 短大・高等専門学校、高卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高校、専門学校
4. 大学・大学院

問4 あなたが現在しているお仕事は次の中のどれですか。いちばん近いものをお答えください。  
(○は1つ)

(従業員数は、企業全体の従業員数)

1. 自営業(農林業、商工サービス業、建設業、自由業などの事業主及び家族従事者)
2. 公務員、教員
3. 民間企業・団体の経営者・役員
4. 民間企業・団体(従業員数25人未満)の勤め人
5. 民間企業・団体(従業員数25人以上100人未満)の勤め人
6. 民間企業・団体(従業員数100人以上300人未満)の勤め人
7. 民間企業・団体(従業員数300人以上)の勤め人
8. 臨時雇、パート勤め
9. その他の有業者(具体的に: \_\_\_\_\_)
10. 家事専業
11. 学 生
12. 無 職



問7-3 あなたの組織では、独自に作製した人権研修の教材がありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問7-4 あなたの組織では、人権研修の効果測定を行っていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ	→ 問7-5にお進みください。
-------	--------	-----------------

問7-4-1 それはどのような方法ですか。(○はいくつでも)

1. 感想文	4. アンケート
2. レポート	5. その他( )
3. 試験	

問7-5 あなたの組織では、人権研修の参加状況が、昇進、査定に加味されますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問8 現在、あなたは所属する事務所や部署の人権に関わる役割(人権研修担当、公正採用選考人権啓発推進員など)を担っていますか。(○は1つ)

1. 現在担っている	2. 現在はしていないが、 担ったことがある	3. 担ったことはない	→ 問9に お進みください。
------------	---------------------------	-------------	-------------------

問8-1~5 あなたが所属する事務所や部署の状況についてお聞きします。

問8-1 あなたの事務所や部署では、年間何回人権研修を行っていますか。(○は1つ)

1. 0回	5. 4回
2. 1回	6. 5回
3. 2回	7. 6回
4. 3回	8. 7回以上

問8-2 一回の人権研修の時間は何分ですか。(○はいくつでも)

1. 30分未満	4. 90~120分
2. 30~60分	5. 120分以上
3. 60~90分	

問8—3 あなたの事務所では、独自に作製した人権研修の教材がありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問8—4 あなたの事務所では、人権研修の効果測定を行っていますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ	→ 問8—5にお進みください。
-------	--------	-----------------

問8—4—1 それはどのような方法ですか。(○はいくつでも)

1. 感想文	4. アンケート
2. レポート	5. その他 ( )
3. 試験	

問8—5 あなたの事務所や部署では、人権研修の参加状況が、昇進、査定に加味されますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

差別問題や同和問題についてお聞きします。

問9 自分の子の結婚相手を考える際、相手の人柄や性格以外で気になることについてお聞きします。

(1) あなたには、お子さんはいらっしゃいますか。(○は1つ)

1. 既婚の子がいる(既婚の子と未婚の子の両方がいる場合も含む)	2. 未婚の子のみがいる	3. 子はいない
----------------------------------	--------------	----------

(2) 実際に気になったことをお答えください。(○はいくつでも)

1. 相手の学歴
2. 相手の経済力
3. 相手の職業
4. 相手の家柄
5. 相手の国籍・民族
6. 相手の家族に障害を持つ人がいるかどうか
7. 相手の宗教
8. 相手が同和地区出身者かどうか
9. その他 (具体的に: _____)
10. とくに気にしない

(3) 気になることを、子どもがいない方は子どもがいると想定してお答えください。(○はいくつでも)

1. 相手の学歴
2. 相手の経済力
3. 相手の職業
4. 相手の家柄
5. 相手の国籍・民族
6. 相手の家族に障害を持つ人がいるかどうか
7. 相手の宗教
8. 相手が同和地区出身者かどうか
9. その他 (具体的に: _____)
10. とくに気にしない

問10 あなたの知り合いの中で、差別問題の解消や人権擁護に熱心に取り組んでいる人はいますか。(○は1つ)

1. いる	2. いない	→問11にお進みください。
-------	--------	---------------

問10-1 それは誰ですか。(○はいくつでも)

1. 家族	6. 学校の先生
2. 親戚	7. 府や市町村の職員
3. 近所の人	8. 府内の市町村人権啓発住民組織や地域団体に活動している人など
4. 友人	9. その他(具体的に: _____)
5. 職場の人	

問11 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのような考えをお持ちですか。次にあげる(1)~(11)のすべてについてお答えください。あまり深く考えず、頭に浮かんだことを気軽にお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	賛成	い ど ち ら か と い え ば 賛 成	い ど ち ら か と い え ば 反 対	反 対	わ か ら な い
(1) 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである	1	2	3	4	5
(2) 差別は世の中に必要なこともある	1	2	3	4	5
(3) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある	1	2	3	4	5
(4) 差別は法律で禁止する必要がある	1	2	3	4	5
(5) 差別の原因には、差別される人の側にも問題があることも多い	1	2	3	4	5
(6) 差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ	1	2	3	4	5
(7) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない	1	2	3	4	5
(8) 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある	1	2	3	4	5
(9) 差別を問題にすることによって、より問題が解決しにくくなる	1	2	3	4	5
(10) 差別問題に関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である	1	2	3	4	5
(11) 差別問題は、差別されている人の問題で、自分には関係がない	1	2	3	4	5

問12 あなたは、日本の社会に、同和問題や部落問題などと呼ばれている差別の問題があることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

→問16にお進みください。

問12—1 そのことをはじめて知ったのはどういうことからですか。(○は1つ)

1. 父母や家族から聞いた
2. 近所の人からきいた
3. 学校の友達からきいた
4. 職場の人からきいた
5. 学校の授業で教わった
6. 講演会、研修会などできいた
7. 府県、市町村の広報誌で読んだ
8. テレビ、映画、新聞、雑誌、書籍などで知った
9. 近くに「同和地区」があった
10. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)
11. おぼえていない

問13 あなたは同和地区(被差別部落)という言葉を見たとき、どのような感じを持ちますか。(1)~(6)の語句のすべてについて、あなたの感じやイメージにいちばん近いところに、あまり深く考えずに、頭にうかんだ感じを気軽にお答えください。(○はそれぞれ1つ)

		非常にAに近い	ややAに近い	どちらともいえない	ややBに近い	非常にBに近い		
A							B	
(1)	上品な	1	2	3	4	5	下品な	
(2)	やさしい	1	2	3	4	5	こわい	
(3)	清潔な	1	2	3	4	5	不潔な	
(4)	進んでいる	1	2	3	4	5	遅れている	
(5)	豊かな	1	2	3	4	5	貧しい	
(6)	働きもの	1	2	3	4	5	なまけもの	

問14 現在、同和地区の人たちは、結婚する際に反対されることがあると思いますか。(○は1つ)

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. しばしば反対されることがある | 3. 反対されることはない |
| 2. たまに反対されることがある  | 4. わからない      |

▶問15にお進みください。

問14-1 それは、近い将来、なくすことができると思いますか。(○は1つ)

- |                 |                 |              |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. 完全になくすことができる | 2. かなりなくすことができる | 3. なくすことは難しい |
|-----------------|-----------------|--------------|

問15 現在、同和地区の人たちは、同和地区で生活をしているということだけで低く見られたり、悪く見られたりすることがあると思いますか。(○は1つ)

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. しばしばある | 3. そういうことはない |
| 2. たまにある  | 4. わからない     |

▶問16にお進みください。

問15-1 それは、近い将来、なくすことができると思いますか。(○は1つ)

- |                 |                 |              |
|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. 完全になくすことができる | 2. かなりなくすことができる | 3. なくすことは難しい |
|-----------------|-----------------|--------------|

【ここから再び、全員のかたがお答えください。】

問16 あなたは、学校、職場及び地域で、同和問題についての学習をしたことがありますか。(○はいくつでも)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1. 小学校で受けた       | 7. PTAや民間団体が主催する研修で受けた |
| 2. 中学校で受けた       | 8. その他                 |
| 3. 高校で受けた        | (具体的に: _____)          |
| 4. 大学で受けた        | 9. はっきりおぼえていない         |
| 5. 市民対象の講座などで受けた | 10. 受けたことはない           |
| 6. 職場の研修で受けた     |                        |



問17 あなたは「同和地区の人はこわい」というような話を聞いたことがありますか。(○は1つ)

1. ある

2. ない

→問18にお進みください。

問17—1 それは誰からですか。(○はいくつでも)

1. 家族
2. 親戚
3. 近所の人
4. 友人
5. 職場の人

6. 学校の先生
7. 府や市町村の職員
8. 知らない人
9. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問17—2 その話を聞いたとき、どう感じましたか。(○は1つ)

1. そのとおりと思った
2. そういう見方もあるのかと思った

3. 反発・疑問を感じた
4. とくに何も思わなかった

問18 あなたは、同和対策がやりすぎであったとか、不公平だ、というような話を聞いたことがありますか。(○は1つ)

1. ある

2. ない

→問19にお進みください。

問18—1 それは誰からですか。(○はいくつでも)

1. 家族
2. 親戚
3. 近所の人
4. 友人
5. 職場の人

6. 学校の先生
7. 府や市町村の職員
8. 知らない人
9. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問18—2 その話を聞いたとき、どう感じましたか。(○は1つ)

1. そのとおりと思った
2. そういう見方もあるのかと思った

3. 反発・疑問を感じた
4. とくに何も思わなかった

問19 あなたご自身、同和地区に住んでいる人とつきあいはありますか。(○は1つ)

1. ある	2. ない	→問20にお進みください。
-------	-------	---------------

問19-1 その方とのつきあいは、どの程度ありますか。(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 近所づきあいをしている</li> <li>2. 福祉や子どもの教育のことなどで、地域での取組みを一緒にしている (したことがある)</li> <li>3. 自治会、女性会 (婦人会)、PTAなどのメンバーとしてつきあっている</li> <li>4. 同じ職場で働いているなど、仕事の関係でつきあっている</li> <li>5. 民謡、民踊、囲碁、将棋、料理など、趣味の会や講習会などで一緒に習っている</li> <li>6. 盆踊りやまつり、スポーツなどを一緒にしている</li> <li>7. 学校時代からつきあっている友人である</li> <li>8. その他 (具体的に: _____)</li> </ol>
---

問20 もし、あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区や同じ小学校区にある物件は避けることがありますか。(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 同和地区や同じ小学校区にある物件は避けると思う</li> <li>2. 同和地区にある物件は避けるが、同じ小学校区にある物件は避けないと思う</li> <li>3. いずれにあってもこだわらない</li> <li>4. わからない</li> </ol>
--

問21 同和地区出身者に対する差別をなくすために、次にあげる意見はどの程度重要だと思いますか。(1)~(8)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

	非常に重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
(1) 行政が一般的に行っている施策により、同和地区住民の自立を支援する	1	2	3	4	5
(2) 同和地区住民が差別の現実や不当性をもっと強く社会に訴える	1	2	3	4	5
(3) 同和地区と周辺地域の人々が交流を深め、協働して「まちづくり」を進める	1	2	3	4	5
(4) 学校教育・社会教育を通じて、差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う	1	2	3	4	5
(5) 差別を法律で禁止する	1	2	3	4	5
(6) 同和地区のことや差別があることを口に出さしないで、そっとしておけば自然に差別はなくなる	1	2	3	4	5
(7) 同和地区の人々が、かたまって住まないで、分散して住むようにする	1	2	3	4	5
(8) 戸籍制度を大幅に見直す・廃止する	1	2	3	4	5

問22 同和地区出身者に対する差別について、A、B二人の意見が次のように分かれました。

Aの意見：今日では差別は許されない状況にあり、差別する人がやがて孤立してしまう。

Bの意見：世間では、まだまだ差別が残っており、差別をなくそうとする人が孤立してしまう。

あなたはA、Bどちらの意見に近いですか。(○は1つ)

1. Aの意見に賛成
2. どちらかというAの意見に賛成
2. どちらかというBの意見に賛成
4. Bの意見に賛成
5. わからない

問23 学校や職場、日常生活の中で、誰かが同和地区の人に対する差別的な発言をしたとき、あなたはこういった態度をとりますか。または、とると思いますか。(○は1つ)

1. 差別的な発言があったことを指摘して、差別について話し合う(と思う)
2. おもて向きは話を合わせるが、何とか差別はいけないことを伝える(と思う)
3. おもて向きは話を合わせ、自分も差別的な言葉を口にしてしまう(と思う)
4. ほかの話題に変えるよう努力する(と思う)
5. 何もせずに黙っている(と思う)
6. その他(具体的に：\_\_\_\_\_)

部落解放・人権大学講座(以下、解放大学)についてお聞きします。

問24 解放大学を受講して、どのように感じましたか。次にあげる(1)~(10)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	は ま る 非 常 に あ て	ま る や あ て は	い え な い ど ち ら と も	は ま ら な い あ ま り あ て	な い あ て は ま ら
(1) 率直な意見交換ができた	1	2	3	4	5
(2) 参加前に持っていた疑問が解決された	1	2	3	4	5
(3) 受講生同士の間関係が深まった	1	2	3	4	5
(4) 異業種の人々の視点が参考になった	1	2	3	4	5
(5) 部落解放運動のイメージが良くなった	1	2	3	4	5
(6) 当事者との出会いで多くを学んだ	1	2	3	4	5
(7) もっと長い時間をかけて学びたかった	1	2	3	4	5
(8) 自分の考えを深めることができた	1	2	3	4	5
(9) 人権に関する基本的な知識を得ることができた	1	2	3	4	5
(10) 人権研修のスキル・手法を身につけることができた	1	2	3	4	5

問25 解放大学の「自己啓発学習」についてどのように感じましたか。次にあげる(1)～(12)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	は まる	非 常 に あ て	ま る	や あ て は	い え な い	ど ち ら と も	は ま ら な い	あ ま り あ て	な い	あ て は ま ら
(1) 自分が尊重されていると感じた	1	2	3	4	5					
(2) 自分の体験や気持ちを文章にすることで、多くの気づきがあった	1	2	3	4	5					
(3) 自分の中でどのように差別意識がつくられてきたかを、振り返ることができた	1	2	3	4	5					
(4) 偏見や差別意識について、率直に表現して話し合うことができた	1	2	3	4	5					
(5) 他の受講生の体験談から、具体的な差別のありように気づくことができた	1	2	3	4	5					
(6) 自分の差別意識と社会の構造とのかかわりを、知ることができた	1	2	3	4	5					
(7) 自分の傍観者的な態度に気づくことができた	1	2	3	4	5					
(8) 助言によって新たな気づきがあった	1	2	3	4	5					
(9) 自分のことを振り返ることを通じて、新たな気づきがあった	1	2	3	4	5					
(10) 自分の話を共感的に聞いてもらえて、元気になった、楽になった	1	2	3	4	5					
(11) 自分の意見にかかわらず、無理に参加させられて不愉快だった	1	2	3	4	5					
(12) なんのためにやっているのか、意図がわからないことがあった	1	2	3	4	5					

問26 解放大学の受講を通じて、次のような変化がありましたか。次にあげる(1)～(13)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	は まる	非 常 に あ て	ま る	や あ て は	い え な い	ど ち ら と も	は ま ら な い	あ ま り あ て	な い	あ て は ま ら
(1) 自分が大切であるという感覚が高まった	1	2	3	4	5					
(2) 自分が不当な(理不尽な)扱いを受けたときに、抗議できるようになった	1	2	3	4	5					
(3) 周りの人が不当な(理不尽な)扱いを受けたときに、抗議できるようになった	1	2	3	4	5					
(4) 人権や差別について、積極的に取り組む態度を身につけることができた	1	2	3	4	5					
(5) 多様な人々と違いを尊重し合うことが大切だと思うようになった	1	2	3	4	5					
(6) 人と対等に話し合うこと(コミュニケーション)の楽しさを実感した	1	2	3	4	5					
(7) 人の意見をしっかり聴けるようになった	1	2	3	4	5					

(8)	相手の意見を尊重しつつ、自分の意見を人に主張できるようになった	1	2	3	4	5
(9)	社会の出来事に関心が向くようになった	1	2	3	4	5
(10)	自分の権利について、深く考えるようになった	1	2	3	4	5
(11)	家族や親しい人との会話が増えるなど、関係がよくなった	1	2	3	4	5
(12)	日常生活において、人権や差別について周囲の人と話すことが多くなった	1	2	3	4	5
(13)	学んだことを他の人に伝えたいと思った	1	2	3	4	5

問27 解放大学の受講を通じて、次のような変化がありましたか。次にあげる(1)~(8)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	は まる	非 常 に あ て	ま る や あ て は	い え な い ど ち ら と も	は あ ま り あ て は ま ら な い	あ て は ま ら な い
(1)	1	2	3	4	5	
(2)	1	2	3	4	5	
(3)	1	2	3	4	5	
(4)	1	2	3	4	5	
(5)	1	2	3	4	5	
(6)	1	2	3	4	5	
(7)	1	2	3	4	5	
(8)	1	2	3	4	5	

問28 解放大学終了後のあなたの状況についてお聞きします。次にあげる(1)~(9)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	は ま る	非 常 に あ て	ま る や あ て は	い え な い ど ち ら と も	は ま ら な い あ ま り あ て	な い あ て は ま ら
(1) 解放大学修了後も、人権問題について学び続けてきた	1	2	3	4	5	
(2) 自治会やPTA、NPOなど、地域活動・市民活動に参加するようになった	1	2	3	4	5	
(3) 解放大学修了後、自費で人権研修に参加したことがある	1	2	3	4	5	
(4) 日常生活において、人権の視点から考えることが多くなった	1	2	3	4	5	
(5) 企業の人権担当は重要だと思うようになった	1	2	3	4	5	
(6) 解放大学修了後、自分の存在は周囲の人々の人権に関する考えによい影響を与えていると思う	1	2	3	4	5	
(7) 人権についての人的ネットワークができた	1	2	3	4	5	
(8) 人権を尊重することによって、企業も利益を得ると思うようになった	1	2	3	4	5	
(9) 解放大学で得たものは、業務や日常生活に役立っている	1	2	3	4	5	

問29 この間の、大阪府内・市内等で表面化している部落解放運動や同和対策などに関わる不祥事、及びそれにかかわる数多くの報道についてあなたは関心がありますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問29-1 あなたはこの問題について、どのように感じていますか。次にあげる(1)～(10)のすべてについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	思 う 非 常 に そ う	う や や そ う 思	い え な い ど ち ら と も	あ ま り そ う は 思 わ な い	い そ う 思 わ な
(1) この問題について、運動団体は十分に対応できている	1	2	3	4	5
(2) この問題について、行政は十分に対応できている	1	2	3	4	5
(3) この問題により、運動団体への信頼が揺らいだ	1	2	3	4	5
(4) この問題により、行政への信頼が揺らいだ	1	2	3	4	5
(5) この問題をきっかけに、部落差別が悪化している	1	2	3	4	5
(6) なぜこの問題が起こったのか理解できない	1	2	3	4	5
(7) この問題をきっかけに、部落差別をなくすための行政施策はやめるべきだ	1	2	3	4	5
(8) この問題以降、同和問題についてきちんと議論する素地ができてきた	1	2	3	4	5
(9) この問題についての報道のされ方はおかしい	1	2	3	4	5
(10) この問題が明らかになってよかった	1	2	3	4	5

問29-2 これらの問題の責任の所在について、「①当事者」、「②運動団体」、「③行政」、「④マス・メディア」、「⑤その他」を、責任が重いとされる順番に並び替えるとどうなりますか。空欄に番号をお書きください。

1番  → 2番  → 3番  → 4番  → 5番

問29-3 この問題に関するあなたのお考えを、ご自由にお書きください。

問30 同和問題をはじめとする人権問題や、今後の人権教育・啓発についてお聞きします。

大阪府や国、市町村、(社) 部落解放・人権研究所に対して、なにかご意見・ご要望があれば、下記の欄にご自由にお書きください。

(大阪府)

(国、市町村)

(社)部落解放・人権研究所)

---

---

アンケートはこれで終わりです。長時間にわたりご協力、誠にありがとうございました。

---

---